

研究領域 ① 自律分散型地域構造構築のための研究 ⑦ ID認証 研究題目 地方都市圏におけるMaaSの社会実装に関する研究

研究グループ構成員

- 有村 幹治(研究代表) もの創造系領域 准教授
- 浅田 拓海 もの創造系領域 助教
- 須藤 秀紹 しくみ解明系領域 教授
- 岸上 順一 しくみ解明系領域 特任教授

「北海道MONOづくりビジョン2060」を具体化する研究概要

(1) 背景

地方都市では人口減少と高齢化が同時に進行している。高齢者の外出目的は買物、次いで趣味・娯楽、病院だが、移動手段が限られており外出頻度は年齢を重ねるにつれ減少傾向となっている。また、公共交通機関であるバス及びタクシー事業者においても、人手不足と高齢化は顕著であり、売上減少とそれに伴うサービス意欲の低下が見られる中、利用者の満足度や若手従業員の確保のため、業界として現状を打破する新たな取組が求められている。

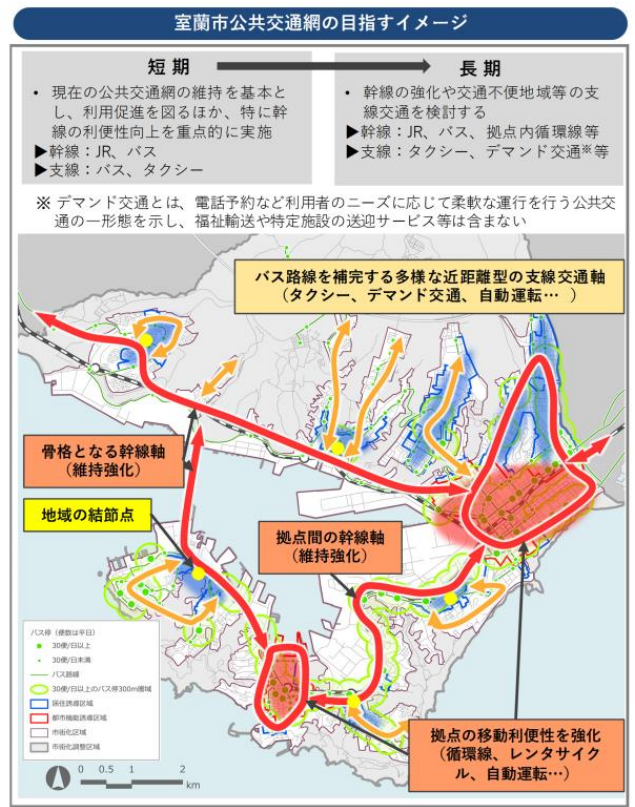
(2) 研究目的

本研究では、スマートフォンアプリによるタクシーの予約や相乗りマッチング、機器による交通データ取得の検討、各種予約乗降履歴データやアプリケーションの操作性の検証などを通じて、地域公共交通を形成するステークホルダー間の相互連携を進め、新たな公共交通政策としてのMaaSの実装方法について検討する。研究は以下より構成される。

- ・MaaSを構成する交通事業者間のデータ連携とサービスレベルの設計手法
- ・MaaSアプリケーションを構成するデバイスのユーザーインターフェイスのデザイン検討
- ・顧客・ルート・予約・決裁等のMaaS情報の管理手法

(3) 連携機関

- ・パナソニックITS、室蘭テクノセンター、室蘭市、交通事業者等



室蘭市公共交通網の目指すイメージ
出典 (室蘭市地域公共交通網形成計画：平成31年3月策定)